

再評価結果（平成18年度事業継続箇所）

担当課：道路局国道・防災課
担当課長名：鈴木克宗

事業名	一般国道1号 <small>みなみふつかまち</small> 南二日町交差点改良事業	事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 中部地方整備局
起終点	<small>みしま みなみふつかまち</small> 静岡県三島市南二日町	延長	0.5 km		
事業概要					
一般国道1号と伊豆半島の幹線道路である一般国道136号との結節点である南二日町交差点の交通処理能力の向上、慢性的な渋滞の解消、一次緊急輸送路としての機能強化ににする交差点改良事業です。					
H 元年度事業化		H 3年度都市計画決定		H 6年度用地着手	
H 11年度工事着手					
全体事業費		約62億円		事業進捗率	
		84%		供用済延長	
		- km			
計画交通量		29,300台/日			
費用対効果分析結果		総費用 (残事業)/(事業全体)		総便益 (残事業)/(事業全体)	
B/C (事業全体) 1.3		10/76 億円		96/96 億円	
(残事業) 9.6		事業費：8/74 億円		走行時間短縮便益：92/92 億円	
		維持管理費：2/2 億円		走行費用減少便益：4/4 億円	
				交通事故減少便益：0/0 億円	
事業の効果等					
<ul style="list-style-type: none"> ・個性のある地域の形成（観光地である中伊豆地域へのアクセス向上） ・災害への備え（一次緊急輸送路としての機能強化） <p style="text-align: right;">他4項目に該当</p>					
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等					
<ul style="list-style-type: none"> ・南二日町交差点の処理能力不足 ・南二日町交差点における激しい渋滞 ・一次緊急輸送路としての機能低下 					
事業の進捗状況、残事業の内容等					
事業進捗率：84%					
用地取得率：100%					
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等					
平成18年度 右折滞留長の延伸、右折レーンの2車線の開通					
平成20年代前半 全体完成					
施設の構造や工法の変更等					
高架構造の見直しを行いコスト縮減を図っている。					
対応方針					
対応方針決定の理由					
以上の状況を勘案すれば、当初から事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。					
事業概要図					

総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。